

みえ福祉用具フォーラム2025を開催します

毎年、三重県身体障害者総合福祉センターで開催している「みえ福祉用具フォーラム」を今年も11月14日(金)に開催します。今年の開催テーマは「認知症」。困りごとを解決する糸口になるかもしれない福祉用具を実際にお試しいただけるチャンスです。講演に関しては事前申込が必要ですので、みえテクノエイドセンターのホームページ(下QRコード)で最新の情報をご確認ください。

みえテクノエイドセンターHP→



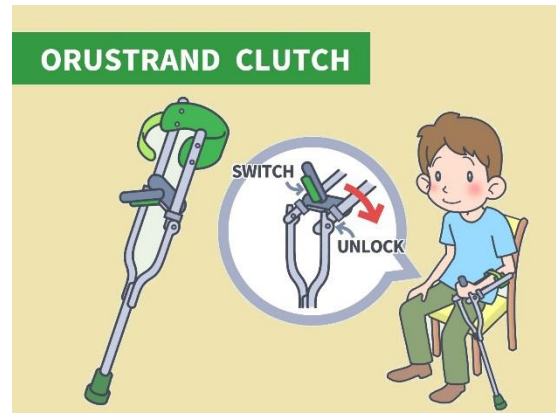
当日は「みえ福祉用具アイデアコンクール2025」の表彰式も行います。写真は2024年の様子です。

PICK
UP!

みえ福祉用具アイデアコンクールとは？

みえテクノエイドセンターでは毎年、全く新しい製品のアイデア、既製品の改良・工夫のアイデアなどを皆様から募集し、優れた作品を表彰する「みえ福祉用具アイデアコンクール」を実施しています。募集期間は例年6月から9月ごろです(2025年は9月5日まで)。来年もコンクールは開催する予定ですので、6月ごろにみえテクノエイドセンターのホームページをご覧ください。

最近では、アイデアコンクールを受賞して、実際に商品化に向けて企業さんとやり取りがはじまったケースもあります。あなたのアイデアから、みんなの生活を豊かにする大ヒット商品が生まれるかもしれません！



2024年最優秀賞「ORUSTRAND CLUTCT」のイメージイラスト。ご応募いただいたアイデアを元に表彰式用にイラストを作成しています。



【表紙の写真について】

4月中旬ごろ、グラウンドの真ん中に鳥の巣があるのを職員がみつけました。巣には卵があり、人が近づくと、親鳥は大きな声で威嚇します。グラウンドをご利用される方にもお心配りをいただきながら見守っていたところ、5月中旬にヒナが誕生しました。

この辺りでは珍しくはない、ケリという鳥のようですが、全国18の都県では、絶滅危惧種または準絶滅危惧種に選定されているようです。最初、ヒナたちはうまくとべない様子で芝の上を走り回っていましたが、いつの間にか姿を見かけなくなり、無事、グラウンドから巣立っていったようです。

編集後記

三重県身体障害者総合福祉センター広報誌C(シー)10号をご覧いただき、ありがとうございます。6月より、当センター所長に鈴木真が就任いたしました。今年は開所から40年を迎える年でもあり、これまで以上にみなさまに信頼される施設を目指した運営に取り組んでいきたいと考えております。引き続き、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【制作・発行】

三重県身体障害者総合福祉センター
(津市一身田大古曾670番地2)
TEL: 059-231-0155(代表)
FAX: 059-231-0356



Mie Prefecture Center for the Physically Disabled Newsletter

Attention !



C
シー

三重県身体障害者
総合福祉センター
広報誌

No. 10
2025. 9